



ピース!
Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう!

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 6 年 9 月 5 日

学校だより第 8 号

校長 宮田 幸治

交通事故に遭わないように、交通ルールを守ろう!

9月2日(月)、多くの子供たちが元気に登校してきました。中には、眠そうな顔をして「ああ、夏休みが終わってしまったなあ。」といった心の声が聞こえてきそうな子供もいました。そんな気持ちもよく分かります。9月の1週目は、まずは生活のリズムを整えるときでもあります。学校生活の主役である子供たちが、「Peace 飛び交う、楽しい学校をつくる」ための心と体のエンジンの調子を早く学校モードに切り替えて絶好調となることを願っています。

さて、9月21日(土)～30日(月)は、秋の全国交通安全運動週間です。いつ頃、どうして始まったのかを調べてみました。(朝日新聞デジタル HP より)

Q1: いつから始まったの?

A: 自家用車の普及や、事故につながる危険運転の全国的な増加を背景に、1948年に全国的な取組が必要として全国交通安全週間を始めたよ。1952年に年2回開催になり、2000年に期間が定められて、現在は、原則として春が4月6日から、秋が9月21日からそれぞれ10日間実施されるようになったんだよ。

Q2: なぜ春と秋の2回なの?

A: 春は幼児や児童の交通事故が増加傾向にあって、秋口は日没時間が急激に早まり、夕暮れ時や夜間に重大事故につながりかねない交通事故が多発するそうだよ。交通事故死者のうち、歩行者の割合が高いことから、こうした時期は全国的な取組が必要ということになったみたいだね。

令和5年度の長崎県の子供の交通事故の状況については、下校時と下校後の遊びのときが交通事故が多く起こっていました。学校でのお勉強が終わってほっとした気分、友達との楽しいひと時からかもしれません。朝から登校の見守りをしてくださっている交通指導員さんからも「登校時の飛び出しや横断歩道がない場所での横断などがあり注意をした。」というお話を聞いています。また、2学期が始まったばかりですが、下校時にややもすると大事故になりかねない事例があったとも聞いています。

始業式で生活指導担当の先生から「決まりを守って生活をする。」とお話がありましたが、今日、再度、「交通ルールを守り、交通事故に気を付けること。」について全校的に指導をしています。ご家庭におかれましても「命を守る術」についてお話をお願いします。